

2020年7月27日発行

大会名称：中部オープンレガッタ

大会期日：2020年8月1日（土）

共同主催：中部学生ヨット連盟・愛知県ヨット連盟

帆走指示書

1. 規 則

1. 本大会は、『セーリング競技規則 2017-2020』（以下、『規則』という）に定義された規則を適用する。
2. SCIRA 規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。
3. 付則 T が適用される。「レース後ペナルティー」を履行した艇は、得点略語「ARB」を用いて記録される。これは、規則 A11 を変更している。
4. [SP] は、レース委員会から審問なしに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
5. [NP] は、この規則の違反は艇からの抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

2. 競技者への通告

競技者への通告は、大会本部前に設置された公式掲示板と大会ホームページに掲示される。また Facebook 上に設けられる中部学生ヨット連盟サイトにアップされる。サイトの不具合等は、艇からの救済の要求の根拠とはならない。これは規則 60.1(b) を変更している。

以下、公式掲示板の記載は、大会ホームページと Facebook 大会サイトを指す。

3. 帆走指示書の変更

帆走指示（以下、『指示』という）の変更は、それが発効する当日の 09:00 までに掲示される。但しレース日程の変更は、前日の 18:00 までに掲示される。

4. 陸上で発する信号

1. 陸上で発せられる信号は大会本部前のポールに掲揚される。また同時に、大会 LINE グループにて選手へ発信される。LINE の不具合等は、艇からの救済の要求の根拠とはならない。これは規則 60.1(b) を変更している。

以下、陸上で発せられる信号には、大会 LINE グループでの発信も含まれる。

大会グループ LINE への参加は、別途指示する。

2. 陸上で AP 旗が掲揚された場合は、レース信号『回答旗』中の「1分」を「30分以降」に置き換える。

5. レースの日程

1. レースの日程は次の通りとする。

8月1日	(土)	ブリーフィング(LIVE配信あり)	9:30~ 9:45
		1日目の最初のレース	予告信号予定時刻
		470クラス・スナイプクラス	10:30

以降のレースは引き続き行うものとする

16:01 を超えて予告信号が発せられることはない。

2. 本大会のレース数は、各クラス最大3レースを予定している。各クラス1レースをもって大会成立とする。
3. 次のレースは、それぞれ実施可能となれば、引き続き実施する。この場合、レース委員会信号艇は引き続き行なわれるレースの予告信号の5分前以前に音響信号1声とともにオレンジ色旗を掲揚し競技者に通知する。
4. ブリーフィングのLIVE配信は、Facebookの中部学生ヨット連盟ページにて行う。質問は、大会グループLINEにて受付回答する。

6. クラス旗

クラス旗は次の通りとする。

クラス	旗
470クラス	白地に青色の470クラスの形象
スナイプクラス	白地に赤色のスナイプクラス形象

7. レース・エリア

【添付図A】に概ねのレース・エリアの位置を示す。

8. コース

1. 【添付図B】の見取り図はレグ間の通過すべきマークの順序及びそれぞれのマークを通過すべき側を含むコースを示す。
2. 予告信号以前に、レース委員会信号艇に艇が帆走する最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

9. マーク

1. M1、M2、スタート・アウターは、オレンジ色の円筒形ブイである。
2. フィニッシュ・アウターは、白色の円筒形ブイである。
3. 指示11に規定される新しいマークは、黄色の円筒形ブイである。

10. スタート

1. スタート・ラインは、スターボードの端にあるレース委員会信号艇のオレンジ色旗を掲揚したマストと、ポートの端となるスタート・アウターブイの間とする。
2. [NP][DP]他のクラスのスタート手順の間、予告信号が発せられていない艇は、【添付図C】に示されたスタート・エリアを回避してしなければならない。

3. スタート信号の4分以降にスタートする艇は、「DNS」と記録される。これは規則 A4. A5 を変更している。
4. 規則 30.4 が適用されたレースにおいて、ゼネラル・リコール信号が発せられた場合、又はレースがスタート信号後中止となった場合、黒色規則に違反した艇の識別番号をそのレースの次の予告信号以前にレース委員会信号艇の後部に掲示する。これは規則 30.4 を変更している。
5. スタートがゼネラル・リコールとなった場合、艇に注意喚起するために、レース委員会信号艇以外のレース委員会艇に音響信号無しで第1代表旗を掲揚する場合がある。信号艇以外のレース委員会艇での第1代表旗降下には、レース信号第1代表旗の「予告信号は、降下の1分後に発せられる。」の意味は持たない。

1 1. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するために、レース委員会は新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できればすぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

1 2. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にある青色旗を掲揚したレース委員会艇と白色のフィニッシュ・マークの間とする。

1 3. タイム・リミットとターゲット・タイム

1. タイム・リミットとターゲット・タイムは次のとおりとする。

クラス	レースの タイム・リミット	マーク1の タイム・リミット	レースの ターゲット・タイム	フィニッシュ ウインドウ
470 クラス	50 分	15 分	30 分	10 分
スナイプクラス	55 分	20 分	35 分	10 分

2. マーク1のタイム・リミット内に1艇もマーク1を通過しそうにない場合、レース委員会はそのレースを中止することができる。この項は規則 32.1 を変更している。
3. ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済の根拠とはならない。これは規則 62.1(a) を変更している。
4. 規則 30.3 または 30.4 が用いられた場合、各々に違反しない先頭艇がコースを帆走してフィニッシュした後、フィニッシュウインドウ以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに「DNF」と記録される。この項は規則 35, A4 及び A5 を変更している。

1 4. コースの短縮又は中止

1. 規則 32.1 以外に、レースを続行するに支障を来たす風速の低下が一定期間継続した場合、レース委員会は「レースの中止」又は「コースの短縮」をする場合がある。
2. スタートしたレースを中止する場合、艇に注意喚起するために、レース委員会信号艇以外のレース委員会艇に音響信号と共に N 旗を掲揚する場合がある。信号艇以外のレース委員会艇での N 旗の降下には、レース信号 N 旗の「予告信号は、降下の1分後に発せられる。」の意味は持たない。

15. [NP][DP]ペナルティー方式

規則 44.1 に基づきペナルティーを履行した競技者は、抗議締め切り時間内に大会ホームページのリンクより入手できる所定のフォームに記入、送信の上プロテスト事務局へ電話連絡しなければならない。

16. 抗議と救済の要求

1. 抗議及び救済は、大会ホームページのリンクより入手できる所定のフォームに記入のうえ、適切な締め切り時間内に電子メールにてプロテスト事務局へ提出し、送信のうえプロテスト事務局へ電話連絡しなければならない。
送付先：chubu.icyf@gmail.com
2. 抗議締め切り時刻は最終レース終了後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。これは規則 62.2 を変更している。但しプロテスト委員会の裁量によりこの時間を延長する場合がある。
3. レース委員会またはプロテスト委員会またはテクニカル委員会による規則 61.1(b) に基づく競技者への抗議の通告は、抗議締め切り時刻までに公式掲示板に提示される。これは規則 61.1(b) を変更している。
4. 当事者であるか、または証人として名前があげられて審問に関わっている競技者に通告するために抗議締め切り後 15 分以内に公式掲示板に公示を掲示する。審問はプロテスト委員会においてほぼ受付順に行う。
5. 規則 42 違反に対するペナルティーを課せられた艇のリストは、その日のレース終了後掲示される。
6. 大会最終日では、プロテスト委員会の判決に基づく救済要求は、判決の掲示から 20 分以内に提出されなければならない。この項は、規則 62.2 を変更している。

17. 得点

1. 艇のシリーズ得点は、全レースの合計得点とする。これは、規則 A2.1 を変更している。
2. 標準ペナルティーを課された艇の得点略語は「STP」を用いる。

18. 安全規定

1. [NP][SP] 全ての選手、支援者は、リンク先よりブリーフィングまでに健康チェックシートを記入し提出しなければならない。
[健康チェックシートリンク](#)
2. [NP][SP] 出艇しようとする競技者は、最初の予告信号予定時刻までの間にオンラインにて出艇手続きをしなければならない。
3. [NP][SP] 帰着した競技者は着艇後速やかに（レース委員会が正当な理由があると認めた場合その代理人）オンラインにて手続きにて帰着報告をしなければならない。記載は、レース終了後（引き続きレースが行われた場合はそのレース終了後）、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分以内とする。但しこの時間はレース委員会の裁量により延長することがある。
4. [NP][SP] 転覆その他の理由により帰着が遅れた場合には、その旨をレース委員会に電話にて速

やかに届け出なければならない。

5. [NP][SP]リタイアしようとする競技者は、速やかにレース・エリアを離れリタイアの意思を近くの運営に伝えなければならない。競技者は指示 18.3 に従い帰着申告を行った後、速やかに大会ホームページのリンクよりリタイア報告を実施しなければならない。やむを得ず運営艇にリタイアの旨を伝える事が出来なかった場合は、リタイア報告にその理由を記入しなければならない。
6. レース委員会は競技者が帆走不可能もしくは危険な状態にあると判断した場合にはその競技者にリタイアを勧告することができる。また強制的救助活動を行うことができる。これらの場合、艇からの救済の要求は認められない。これは規則 60.1(b) を変更している。
7. 指示 18 の申告に関する手続きに誤りがあった艇に対して、引き続きのレースが行われた場合には指示 18.2 の手続きの誤りについてはその直後のレースに、指示 18.3 の手続きの誤りについてはその直前のレースにペナルティーを課す。

19. 競技者の交代

1. 各クラスともスキッパーの変更はできない。
2. [NP][SP]競技者は最初のレースの乗員を所定の用紙に記入の上、指示 18(1)と同時に記入しなければならない。
3. [NP][SP]当日の2レース目以降海上で競技者の交代をする場合は、この場合所定の用紙に記入の上、指示 18(2)と同時に記入しなければならない。

20. [NP][DP] 装備の交換

1. 損傷または紛失した装備を陸上で交換する場合は、大会ホームページのリンクより「装備交換申請」を入力しテクニカル委員会に提出し、電話連絡したのち承諾を受けなければならない。
2. 損傷または紛失した装備を海上で交換する場合は、近くのレース委員会艇に装備の交換がある旨を伝えた後に、帰着後に 20(1)と同様に「装備交換申請」をテクニカル委員会に報告し承諾を受けなければならない。

21. 支援者・支援艇

1. 支援艇とは、規則の定義にある支援者が乗艇する全ての艇を指す。
2. [NP][DP]支援艇には、定員の半数を超えて乗船してはいけない。端数の場合は、小数点以下切り捨てた人数とする。
3. 「NP」「DP」レース委員会艇に『緑色旗』が掲揚された場合、『支援艇は、レースをしているエリアを含む全てのエリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。』ことを意味する。この場合、指示 21.6 は適用されない。
4. 「NP」「DP」支援艇は、レース委員会より無線機を受け取り、出艇から帰着まで通信できるようにしなければならない。支援者は、通常の使用方法を逸脱し無線機を損傷もしくは紛失した場合は、修理費もしくは、交換に関わる費用を負担すること。

22. 装備と計測のチェック

艇は、艇または備品が規則に従っていることを確認するためいつでも検査されることがある。

23. 無線通信

競技者は、レース委員会より支給される無線機以外でのレース中無線通信を行ってはならない。また全ての艇が利用できない無線通信を傍受してはならない。この制限は、選手へのレース内容の指示、伝達を目的とする携帯電話通信にも適用する。

24. 賞

レース公示どおり、賞を与える。

25. 責任の否認

1. 競技者は、自分自身の責任において本大会参加している。規則4「レースをすることの決定」を参照されたい。
2. 主催団体は、本大会前、本大会中、本大会後に関連して受けた物的損傷または身体障害もしくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

26. 各リンク先

[健康チェックシート](#)

[出艇報告書](#)

[帰着申告書](#)

[乗員交代書](#)

[抗議書 大会ホームページよりダウンロードして下さい](#)

[抗議書使用方法 大会ホームページよりダウンロードして下さい](#)

[リタイア報告書](#)

[装備交換申請](#)

[1回転報告書](#)

[2回転報告書](#)

[リクエストシート](#)

[大会ホームページ](#)

[大会 Facebook](#)

大会 LINE グループへの登録は、QR コードから実施下さい。登録には、登録コードが必要です。選手以外は登録を控えて下さい。



登録コード chubu

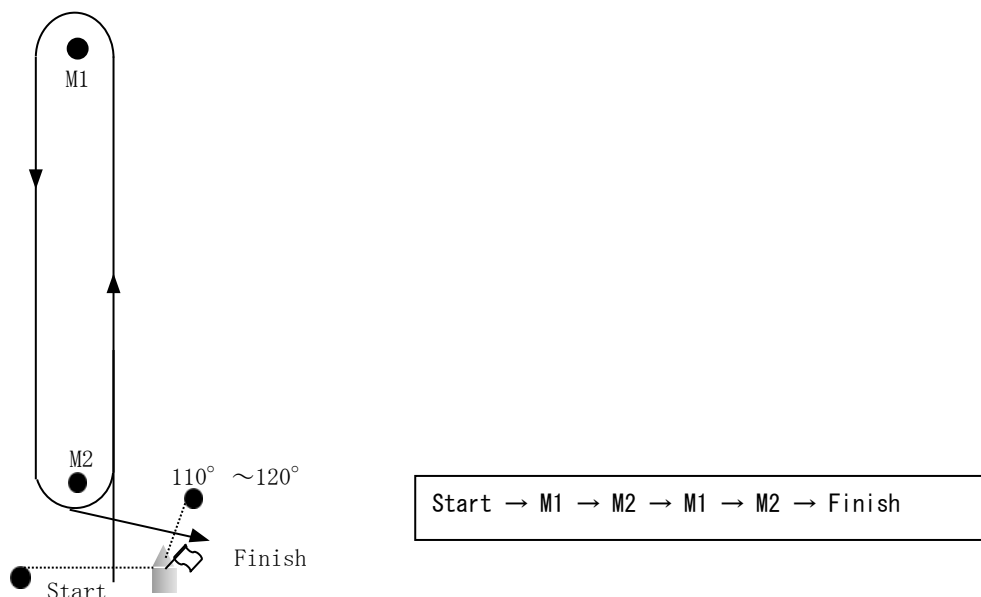
【添付図 A】 レース・エリア



N34. 47. 183 E137. 16. 017 を中心とした、φ1.4NM を「レース・エリア」とする。

【添付図 B】 コース見取り図

470 クラス、スナイプクラス



【添付図 C】 スタート・エリア

指示 10.2. にて規定されている「スタート・エリア」を点線で示す。

